

平成29年度 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	3	誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり	担当部	消防本部
基本施策	3	暮らしを守る消防体制づくりの推進		
単位施策名称	1	火災予防体制の充実・強化		
	施策の方向性	●地域と連携して火災予防の普及を図り、地域全体の防火力を高めます。		

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	中期目標(H32)
1	火災件数	件	目標値		15	14	14	13	13
			実績値	15	10	19			
			達成状況		達成	未達成			
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

未達成となりましたが、平成29年の火災件数19件のうち、5月に発生した北部地区連続放火事案が9件あり、これを除くと平成28年と同様の10件となっています。

・評価及び対応方針

平成30年3月にも連続放火事案が発生しており、放火火災予防について力点を置いた事業展開が必要です。

作成担当部長 消防長 寺尾 光司

4. 今後の展望（評価会議最終評価）

対応方針に留意しつつ、引き続き火災件数の減少に向け、現在の方向性で施策を継続することとします。

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分		No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	事務 事業 計画	1	地域防火体制強化事業	34
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
施策の成果を 維持する事業	財 政 計 画	1		
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
合計				34

平成29年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	地域防火体制強化事業	事業番号	331101
担当部署名	消防本部	予防課	
政策体系			
基本目標	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	3 暮らしを守る消防体制づくりの推進		
単位施策	1 火災予防体制の充実・強化		

2. 事業概要

火災件数ゼロに向け、女性防火クラブや幼年消防クラブの育成、小、中学校における防火教育、町内会や各種団体における出前防火教室の開催等を行い、防火知識や初期消火技術の習得を図ります。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 地域住民への火災予防体制の強化を図ります。 （防火教室、火災予防行事、消防署見学・体験、防火対象物訓練指導の実施）	○ 地域住民への火災予防体制の強化を図りました。 ・ 自主防災会・町内会等の防火教室31件 ・ 幼稚園・保育園での花火指導10件 ・ 小学校2年生等への出前講座4件 ・ 小学校4年生の消防署見学5件 ・ 防火対象物の避難訓練実地指導103件（計153件）

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
①	啓発活動実施回数	回	目標値	60	60	60	60	60
			実績値	141	153			
			達成状況	達成	達成			
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		防火に関する知識等を向上させることで火災予防につなげることが目的のため、啓発活動実施回数を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	59	0	0	0	0	59
決算	34	0	0	0	0	34

6. 評価と対応方針（課長評価）

・ 分析 （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 事業目標は達成していますが、主眼は火災発生の抑制です。平成29年の町内の火災件数は19件で、その内放火火災が9件を占めています。平成30年（4月現在）も既に9件発生しており、その内4件が放火火災のため、放火火災予防の対策が急務となっています。											
・ 評価 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">高</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">低</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
・ 評価を踏まえた対応方針 特に放火火災予防対策に力点を置き、事務事業を継続します。											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">作成担当課長</td> <td>予防課長 新宅 和彦</td> </tr> </table>						作成担当課長	予防課長 新宅 和彦				
作成担当課長	予防課長 新宅 和彦										

7. 評価と対応方針（部長評価）

・ 分析 （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 啓発活動実施回数は、昨年度対比12件増の153件となりました。そのうち、避難訓練実地指導は、訓練指導担当職員の新規配置により、67件から103件へと36件の大幅増となりました。											
・ 評価 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">高</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">低</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
・ 評価を踏まえた対応方針 引き続き、様々な機会を通じて、地域住民の火災予防意識、知識の普及啓発に努めます。											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">作成担当部長</td> <td>消防長 寺尾 光司</td> </tr> </table>						作成担当部長	消防長 寺尾 光司				
作成担当部長	消防長 寺尾 光司										

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値を達成しています。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。